



今月の表紙 春の植樹デー



4月21日(土)、22日(日)の2日間、NPO法人足尾に緑を育てる会の主催により行われた春の植樹デー。足尾の山に緑を取り戻そうと始まったこの活動は、今年で12年目を迎えました。年々参加者が増え続け、今年は2日間で1,350名が参加しました。

植樹活動は、足尾ダムのゲートを入った久蔵沢左岸の斜面で行われました。参加者の皆さんは足元に注意しながら、約1時間かけて苗木や用土を高い所まで運び、その後、一斉に植樹を行いました。コナラやミズナラ、ケヤキなど落葉樹を中心に、約20種類の苗木約4,600本が植えられました。

那須塩原市から家族4人で参加した遠藤克朗さんは、「今年が初めての参加です。人間が山々をこのような荒廃した姿にしまったので、みんなで力を合わせて元の姿に戻したいものですね」と話してくれました。



川治ダムでは、ゴールデンウィーク中にダム見学会が行われ、普段見ることのできないダムの内部を見学するため、

多くの人が訪れました。また、5月3日(木)には、今年で15回目となるこの事業を記念して、ダムダムミュージアム実行委員会の主催による男鹿川探検ウォークラリーも行われました。参加した石井理央ちゃん、敬太くんきょうだいは、「たくさん歩いて疲れたけれど、ヒントを見つけたら問題を解いていくのは楽しかった」と話してくれました。

ダムダムミュージアム

ダムダムミュージアムは、川治地区の活性化と、川治ダム・五十里ダムの振興を目的として始められた事業です。今年も4月下旬から5月にかけて、五十里ダムや川治温泉街の国道沿い、男鹿川などに大小さまざまな鯉のぼり約4,000匹が飾られ、訪れた観光客の目を楽しませていました。



華やかに飾られ、色鮮やかな山車と神輿が、足尾地域の街中に繰り出されました。

足尾まつり

5月3日(木)、足尾まつりが行われました。古くから開け、由緒ある神社やお寺がたくさんある足尾地域。その中でも、本山鉦山神社と通洞鉦山神社は「山神社」と呼ばれ、毎年春に山神社祭が盛大に行われていました。しかし、昭和48年の銅山閉山とともに山神社祭も終わりを告げまし

た。その後、祭を願う多くの人たちの声によって、昭和52年に「足尾まつり」として復活しました。毎年5月3日に開催されており、今年も4台の山車と2基の神輿が、各地区から足尾銅山観光駐車場まで繰り出されました。お囃子とともに、ひよっとこやおかめに扮した子どもたちが元気な踊りを披露し、地域が一体となって、にぎやかな一日を過ごしました。

瀧尾神社例大祭



4月14日(土)、15日(日)の2日間、今市地域の瀧尾神社で春の例大祭が行われました。神殿での神事や、かわいらしい稚児行列が行われたほか、今年の当番町にあたる春日町2丁目が屋台を繰り出しました。市街地のコースをめぐる約7kmを、屋台を引いて廻りました。

その先頭を歩いていたのは、華やかな祭りの衣装を身につけた、永岡佳己くん、渡邊悠ちゃん、田野辺順子ちゃんの3人でした。女の子2人はお化粧をして、髪もきれいに結び、支度には3時間もかかったそうです。3人に感想を聞くと、「たくさん歩いて疲れたけど、屋台に乗れてうれしかったです。屋台をぐるぐる回す時が1番楽しかったです」と話してくれました。



屋台に乗る3人。カメラを向けると、笑顔で答えてくれました。

ラピッド市公式訪問団が来日



鬼怒川温泉街は桜が満開でした。

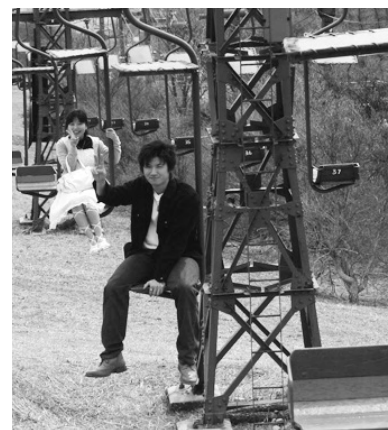
4月14日(土)〜19日(木)の6日間、アメリカ合衆国サウスダコタ州のラピッド市から5名の公式訪問団が日光市を訪れました。ラピッド市は、旧今市市と平成6年11月に姉妹都市の提携を行って以来、交流を深めています。合併後も昨年8月に市内の中学生9名、高校生11名が交流のためラピッド市を訪れています。一行は期間中、市内各所を巡り

く受け入れてもらい、楽しく過ごしました。特に、ホストファミリーと歩いた中禅寺湖の景色は本当に素晴らしかったです」と話してくれました。



琴に挑戦するジムさん(前列)。

4月28日(土)、霧降高原夏山リフトがオープンしました。昭和40年に霧降高原スキー場として開設し、夏山リフトは翌41年から営業しています。現在、冬季のスキー場は休業中ですが、色とりどりのツツジが咲く春、黄色のニッコウキスゲが一面に咲き乱れる初夏、美しい紅葉の秋と、豊かな自然を見ることができます。また、リフトの終点は



ニッコウキスゲの苗をプレゼントされ、ニコリ。

この日は、先着100名の方にニッコウキスゲの苗がプレゼントされました。一番に苗をプレゼントされた、宇都宮市から来た田中さん一家は、「思いがけず、キスゲの苗をいただけてうれしいです。大事に育てていきたいと思っています」と話してくれました。

霧降高原夏山リフトがオープン

標高1,550mになっており、関東平野を一望できる眺望はまさに雄大の一言に尽きます。夏山リフトは11月4日(日)まで営業しています。